サポート情報記事

RSS Reader. ソリューションの概要

2026 © Vitextra SIA. All rights reserved.

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

はじめに 4

主な機能 4

Web パーツがアイテムを表示する方法 5

フィードの読み込みの仕組み 7

典型的な用途 8

要件 8

はじめに

業界ニュース、規制当局の発表、主要な取引先のブログ、公開 Web サイトに掲載された自社のプレス　リリースなど、従業員が注目すべき情報の多くは、イントラネットの外部で RSS フィードとして公開されています。モダン SharePoint Online には、こうしたフィードを表示する　Web　パーツがないため、フィードは個人のリーダーやメールで読まれるか、どこにも届かないままになってしまいます。

RSS Reader は、任意の数の RSS フィードを SharePoint ページや Microsoft Teams に取り込む SharePoint Framework Web パーツです。フィードを 1 つのアイテム一覧にまとめ、読者がソースを切り替えたり、分類で絞り込んだり、検索したりできるようにし、ページが開いている間は自動で更新します。この記事は、Web パーツの機能と動作の概要です。構成手順は、KB10367. RSS Reader Web パーツを追加して構成する方法で説明しています。

SharePoint ページ上の RSS Reader

主な機能

1 つの Web パーツに複数のフィード。 編集者は、それぞれアドレスと表示名を持つフィードを任意の数だけ追加し、その順序を並べ替えることができます。すべて

のフィードのアイテムは、1 つのストリームにまとめられます。

3　つのレイアウト。　ニュースレターは、各アイテムのイメージ、タイトル、説明、分類、日付、作成者を表示します。カードは、大きなイメージ付きのタイルとしてアイテムを並べます。コンパクトは、サイドバーや狭い列向けに、タイトルと短い説明、日付を一覧表示します。

ソース タブ。 **フィルター**オプションをオンにすると、アイテムの上にタブの行が表示されます。**すべて**と、フィードごとに 1 つのタブです。読者はページを離れることなくソースを切り替えられます。

分類フィルター。 フィード アイテムには、分類 (タグ) が付いていることがよくあります。**分類**オプションをオンにすると、各アイテムの下にタグが表示されます。タグをクリックすると、その分類のアイテムだけにストリームが絞り込まれ、複数のタグを組み合わせることもできます。

検索。 オプションの **Search box** (検索ボックス) は、読者が入力するにつれて、読み込まれたアイテムをタイトル、説明、作成者、ソース名で絞り込みます。

並べ替え。 アイテムは、新しい順、古い順、またはソース別のグループ (各ソース内では新しい順) に並べ替えられます。

自動更新。 Web パーツは、1 ～ 7 分ごとにバックグラウンドでフィードをちらつきなく再読み込みするため、ロビーのディスプレイやチーム　ルームで開いたままのページには、常に最新のアイテムが表示されます。

イメージ。 イメージはフィード アイテムから取得され、ニュースレターとカードのレイアウトで表示されます。スイッチ 1 つで非表示にできます。

Microsoft Teams。 Web パーツは、チャネルのタブとしても個人用アプリとしても動作します。個人用アプリでは、管理者が既定の構成を一度保存すれば、すべての従業員が Teams で同じフィードを利用できます。

テーマと言語。 Web パーツは、Teams のセクション背景やダーク テーマを含むサイトのテーマに従い、サイトのフォントを使用し、SharePoint　の各言語に翻訳されています。日付は、ユーザーの言語で現在からの相対時間 (「3 時間前」) として表示されます。

Web パーツがアイテムを表示する方法

各アイテムは、元の記事を新しいタブで開くリンクです。レイアウトに応じて、アイテムには次の要素も表示されます。

要素	コンパクト	ニュースレター	カード
タイトル	あり	あり	あり
説明 (フィードのプレーン テキスト)	1 行	あり	あり
イメージ	–	テキストの左側	カードの上部
相対日付	あり	あり	あり
作成者	–	あり	あり
分類タグ	–	最大 3 つ、さらに *N 件表示*リンク付き	–

カード レイアウト

狭い列でのコンパクト レイアウト

表示するアイテム数設定 (1 ～ 40) は、ソース、分類、検索のフィルターが適用された後に表示されるアイテムの数を制限します。フィードの読み込み中、Web パーツは選択したレイアウトでプレースホルダーの図形を表示します。

フィードの読み込みの仕組み

ブラウザーは、別の Web サイトから RSS フィードを直接ダウンロードすることを許可されていません。それを許可するクロスオリジン ヘッダーを送信するフィード ホストは、ほとんど存在しないためです。そのため RSS Reader は、構成されたフィードのダウンロードを Vitextra フィード サービスに依頼します。サービスはフィードを取得して解析し、アイテムをブラウザーに返します。ブラウザーがフィードのホストに接続することはありません。

管理者にとっての 3 つの影響:

- フィードは**インターネットから到達可能**である必要があります。社内ネットワーク内でのみ利用できるフィードは表示できません。
- フィード サービスへの要求には、**フィードのアドレス**と、すべての Vitextra Web パーツがライセンス確認のために送信する技術的な識別子 (テナント ID、ユーザーのオブジェクト ID、サイトのアドレス、製品とそのバージョン) が含まれます。お客様のテナントのデータが送信されることはありません。
- ユーザーのブラウザーは `vitextra.com` にアクセスできる必要があります。アクセスできない場合、Web パーツはアイテムの代わりにエラーを表示します。

読み込まれたアイテムは、ブラウザーのセッション ストレージに最大 30 分間保持されるため、再び開いたページにはアイテムが即座に表示され、バックグラウンドで更新されます。ダウンロードできないフィードは、エラーなしで除外されます。そのタブはソースの行から消え、他のフィードは通常どおり表示されます。

> メモ
>
> RSS Reader は API アクセス許可を要求せず、SharePoint や Microsoft Graph から何も読み取りません。保持するデータは、Web パーツ プロパティ内のフィード アドレスだけです。Vitextra 製品が何を送信し、何を保存するかの全体像については、KB10363. Vitextra 製品がデータを保存する場所: プライバシー、データ所在地、GDPRを参照してください。

典型的な用途

- **イントラネットのホーム ページに業界ニュース:** 3 ～ 4 誌の業界紙をニュースレター レイアウトで表示し、読者が自分の分野を選べるようにソース タブを付けます。
- **部署向けの規制動向のウォッチ:** 関連当局のフィードを、部署のドキュメントの横のコンパクトな列に配置し、自動的に更新します。
- **メディアに掲載された自社:** 公開コーポレート サイトまたはメディア モニタリング サービスのニュース フィードを、コミュニケーション サイトにカード レイアウトで表示します。
- **Teams のニュース タブ:** 同じフィードを、プロジェクト チームのチャネル タブとして、または管理者が構成した個人用アプリとして提供します。

要件

- SharePoint Online を含む Microsoft 365。モダン ページ。Web パーツはクラシック ページでは利用できず、SharePoint Server 向けには提供されていません。
- パッケージは、他の Vitextra 製品と同様にアプリ カタログから展開します。KB10035. SharePoint Online に Vitextra 製品をインストールする方法を参照してください。
- 承認が必要な API アクセス許可はありません。
- ライセンスはテナントごとで、14 日間の無料試用付きです。KB10206. Vitextra のライセンスとアカウント: ライセンスの購入と有効化を参照してください。